



やまぐち路傍塾だより

YAMAGUCHI ROBOUJUKU



発行
R7.9.15
山口市教育委員会
社会教育課

大殿・白石・小鯖・大内・宮野・吉敷・鑄銭司・秋穂二島・秋穂・阿知須 地域特集号

山口教育支援ネットワーク「やまぐち路傍塾」は、様々な経験の中で培ってきた豊かな経験や知識などを、学校教育や市民の生涯学習の中で役立てたいという皆様(個人・団体)に登録していただき、地域の教育力を様々な学習場面で活かしていこうとする、**教育支援ボランティア人材バンク制度**です。



● 地域での取組



依頼者 宮野地域交流センター
支援者 中村 裕美子
内容 端午の節句の飾り作り教室

●ろぼう塾利用のきっかけ

端午の節句に向け、季節を感じられる置物作りを楽しんでもらう講座を開催するため、中村先生に依頼しました。

●利用時の様子・感想

参加者を3~4人の少人数グループに分けて講座を行いましたので、参加者同士で分からない所などを教え合いながら、和気あいあいと作品作りに取り組んでおられました。参加者からは「先生のわかりやすいご指導により、楽しく作品を作ることができました。今後も同じような講座があればぜひ参加したい。」という声が多くあり、参加者の皆さんにとって大満足の講座となりました。



依頼者 鑄銭司地域交流センター
支援者 山口市食生活改善推進協議会(鑄銭司地区)
内容 子どもクッキング教室(七草がゆづくり)

●ろぼう塾利用のきっかけ

最近の家庭では、季節行事の食べ物を食べる機会が少なくなっていると聞き、鑄銭司小学校の子どもたちに「七草がゆ」を作って食べてもらう行事を計画しました。

●利用時の様子

地区の食生活改善推進員の方に七草について説明していただいた後、調理を行いました。調理方法も複雑でないため、簡単に調理でき、また、高学年の児童が低学年の児童を気かけながら、一緒に楽しく調理を行っていました。

七草がゆを初めて食べる子どもも多くいましたが、全員がおかわりをするほどで、子どもたちから「とても美味しいね」という声も挙がりました。

●利用後の感想

子どもたちに、毎年1月7日の朝に食べられている日本の行事食について知ってもらい、新春の滋養に富んだ春の七草がゆづくりという季節行事を体験してもらう良い機会となりました。



「やまぐち路傍塾」を利用した学び

● 中学校での取組



依頼者 大殿中学校
支援者 國弘 洋子
内容 百人一首をとろう

●ろぼう塾利用のきっかけ

特別支援クラスの生徒たちに、さまざまな体験や専門的な知識に触れてほしいだったので、百人一首を教えて下さる國弘先生に依頼しました。

●利用時の様子・感想

生徒たちは、仲間と一緒に先生の詠みを聞きながら、楽しく、わいわいと札をとっていました。百人一首は、生徒も取り組みやすく、國弘先生の優しく親しみやすい言葉がとても嬉しかったようで「またしたいなあ」という声が挙がっていました。

● 小学校での取組



依頼者 大内小学校
支援者 MOA美術館・美術文化インストラクターネットワーク
内容 花クラブ活動支援 美による情操教育～花を楽しむ

●ろぼう塾利用のきっかけ

専門的な知識のある方々に教えていただくことで、児童が実りある充実した花クラブ活動ができるのではないかと、依頼しました。

●利用時の様子・感想

用意していただいた花から、児童が好みの花を選び、空き缶を再利用した花瓶に生けていきます。

また、花瓶に季節に合わせた折り紙を飾るなど、児童が想像力を働かせながら、工夫した作品を作り上げていました。

自分で選んで花を生けるため、児童も達成感を感じたようで、できた作品を嬉しそうにみんなに見せていました。「次のクラブ活動も楽しみ!」という声が挙がっていました。



依頼者 白石中学校 分教室
支援者 山口砂金研究会
内容 砂金をより分ける技術(パンニング)について

●ろぼう塾利用のきっかけ

砂金採りに優れた技術を持っておられる小林先生の評判を聞き、砂金採り実技を教えたいと思い依頼いたしました。

●利用時の様子・感想

砂金に関わる詳しい説明の後、実際に砂金採りを行いました。生徒は、砂金を流さないコツをつかむ方法を学び、実際に砂金を採取できるようになり、砂金採取証明書をいただきました。また、他の鉱物についても学び、採取を行うなど、初めての体験となることばかりで、生徒から「とても興味深く学習ができた」という声が挙がっていました。



依頼者 秋穂小学校
支援者 吉岡 秀夫
内容 お遍路の歴史やお接待の心構えについて

●ろぼう塾利用のきっかけ

6年生がお大師まいりのお接待をするのに、お接待の心構えや秋穂がお遍路の地になった歴史を知るために、地域の歴史・民俗・生活について教えて下さる吉岡先生に依頼しました。

●利用時の様子

お接待は見返りを求めず感謝の心を持って接することや、空海がお大師様であることなどの話をしていただきました。自分の地域の歴史を知ることができ、初めて知ることも多くありました。

●利用後の様子

お接待を通じて「ふるさと秋穂の魅力を伝えたい。もう一度秋穂に来て欲しい。」ということ子どもたちと再確認し、手製のマップや自分たちで育てた菜の花のしおりをつくり、お接待の時に一緒に渡すことができました。

や体験が、まちを元気にしています!



依頼者 良城小学校
支援者 良城小学校図書ボランティア
内容 読み聞かせ

●ろぼう塾利用のきっかけ

「子どもたちにもっと本とふれあう機会を増やしたい」という思いから、保護者有志による図書ボランティアに読み聞かせを依頼しました。

●利用時の様子・感想

毎週水曜日の朝学の時間に、各学年を回って読み聞かせをしています。どの学年の子どもたちも読み聞かせが大好きで、絵本を食い入るように見ながらお話に浸っています。ボランティアの方の優しい語り口や表情豊かな読み方に、子どもたちはぐっと引き込まれ、真剣に耳を傾けています。本の楽しさに触れることで、読書への興味が一層高まり、子どもたちの豊かな心を育む活動として、長く続いて欲しいと思っています。



依頼者 阿知須小学校
支援者 上野 敦子
内容 平和学習

●ろぼう塾利用のきっかけ

修学旅行前の平和学習において、6年生の子ども達に少しでも戦争の様子を想像して欲しいと思い、被爆2世の上野さんよりお話を聞かせていただけたらと考えて依頼しました。

●利用時の様子

上野さんの話は、具体的で分かりやすく、子どもたちは話に引き込まれ、真剣に話を聞く姿が見られました。当時、佐々木貞子さんが鶴を折ったという「葉を包む紙」を実際に触らせていただく体験もでき、子どもたちにとって実感を伴った学習ができました。

●利用後の様子

修学旅行で広島平和記念公園を訪れた際には、子ども達から「あの時のお話のことだ!」という声が聞かれ、事前に聞いた話と自分たちの目で見た状況を結びつけながら、深く学習することができたようで、大変有意義な修学旅行となりました。



依頼者 小鯖小学校
支援者 山口県農業協同組合山口統括本部
内容 田植え

●ろぼう塾利用のきっかけ

5年生は、総合的な学習の時間において「お米プロジェクト」に取り組んでいるため、田植えの体験を山口県農業協同組合へ依頼しました。

●利用時の様子・感想

子どもたちは、田んぼに入ってみると想像以上のぬるぬる感で、足が沈んでいく感覚に驚いていましたが、多くの方々のサポートをいただきながら、とてもきれいに苗を植えられるようになりました。

田植えを終えて、子どもたちからは「やわらかい土の感触を初めて味わい、農家の方の大変さが分かり、とても良い学習体験となりました。」という声が挙がっていました。



依頼者 二島小学校
支援者 おはなしポック
内容 よみよみタイム読み聞かせ

●ろぼう塾利用のきっかけ

本校で実施している「よみよみタイム」で、絵本等の読み聞かせを、地域の読書推進団体である「おはなしポック」に依頼いたしました。

●利用時の様子・感想

二島地域で読書推進に取り組んでおられる「おはなしポック」の方々の、感情豊かで親近感あふれる読み聞かせを、子どもたちはいつもとても楽しみにしており、1～3年生の児童は熱心に聞き入り、お話の世界に引き込まれていました。

読み聞かせにより、子どもたちの読書に対する興味が一段と増し「読み聞かせをしてもらった本と同じような本を読みたい。」という声が挙がっていました。

● 地域での取組



依頼者 大内地域交流センター
 支援者 山口市食生活改善推進協議会(大内地区)
 内容 食推さんの料理教室「やさたん」レシピ

●ろぼう塾利用のきっかけ

忙しい日々の中で、栄養バランスが崩れてしまったり、野菜やタンパク質が不足しがちになることを予防するため、地域の食推さんに料理教室を依頼しました。

●利用時の様子・感想

食推さんから「やさたん(野菜&タンパク質)」レシピを教わり、品数が少なくても栄養バランスをよくする方法をお話していただいた後、一緒に調理しました。参加者から、どれも簡単に作れるレシピだったので、家でも作りたいという声が出ていました。調理をした後に、みんなで話をしながら一緒に食べることで「日頃の食事での悩みや情報交換ができてよかった。」という声があがっていました。



学ぼうとする人 大歓迎!



各地域で生涯学習の輪が広がっています。俳句・バルーンアート・マジック・スマホ講座・健康づくり・もの作りなどに興味のある方、自治会・子ども会・学年PTA・放課後児童クラブなどで路傍塾の講師を活用しませんか?登録者への依頼や活動の相談は、山口市教育委員会社会教育課(Tel. 083-934-2865)へ お問い合わせください。

ろぼう塾く ~「やまぐち路傍塾」に参加してみませんか?~



登録内容について

◆学校教育支援

(学習支援、生活科・総合的な学習支援、読書活動支援、学校支援)

◆生涯学習支援

(文化芸術、スポーツ・レクリエーション、家庭生活、市民生活、産業・技術、人文・社会科学、自然科学)

登録方法について

- ◆「登録申請書」を山口市教育委員会社会教育課にご提出ください。
- ◆「登録申請書」は、山口市教育委員会社会教育課、各地域交流センター、山口市立幼稚園・小・中学校にも置いています。(山口市公式ウェブサイトからもダウンロードできます。)
- ◆登録対象は、18歳以上の個人、または18歳以上で構成する団体です。

まちの先生になろう まちの先生に教わろう

やまぐち 路傍塾
 YAMAGUCHI ROBOJUJUKU

山口市教育支援ネットワーク

山口市教育委員会社会教育課 〒753-8650 山口市亀山町2番1号
 Tel 083-934-2865 メール s-kyoiku@city.yamaguchi.lg.jp

<https://www.city.yamaguchi.lg.jp> 詳しくは